綾瀬川が氾濫した場合

綾瀬川浸水想定の概要

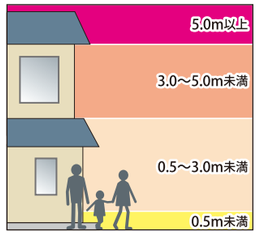
この浸水図は、中川・綾瀬川流域において想定しうる最大規模の降雨によって、綾瀬川のいずれかの場所が氾濫した場合の最大浸水深です。
実際の洪水発生時とは想定浸水深が異なる場合や、浸水が想定されていない区域も浸水する場合があります。

凡　例

- 水害時避難施設
  （水害時避難施設一覧はP39～42を参照）
  注意：水害時避難施設には、浸水や避難者の状況により避難施設が開設されます
- 区役所
- 警察署・交番等
- 消防署・分署等
- 区境
- 主要な道路
- 鉄道（地上部分）
- 鉄道（地下部分）

想定される最大浸水深

- 5m以上
- 3m以上～5m未満
- 0.5m以上～3m未満
- 0.5m未満



- 河川等の水域
- 河川敷

N

『利根川水系綾瀬川浸水想定区域図』
■浸水想定作成主体：
国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所
（平成29年7月20日）
■想定降雨規模：
中川・綾瀬川流域の48時間総雨量596mm
■対象となる洪水予報河川：
利根川水系綾瀬川（東京都足立区～埼玉県越谷市、草加市）

500　0　500　1000　1500m